



## 新旭地域 セーフティネット連絡会 2020.9.25

### コロナ禍でもつながりを絶やさない 取り組み例や会議での意見

- ・非接触型温度計や自動手指消毒機などをつかって対策を徹底しサロンを開催している。
- ・天気が良い日に公園などで距離を取りながらの体操などを実施する『青空サロン』を開催している。
- ・地域のみんでソーシャルディスタンスまちあるきを開催して地域の再発見をしてはどうか？
  - ・手紙や文書、電話等での連絡を取ることでつなごうの継続を図る。

### 今だからこそ考える！ コロナ禍での福祉活動について

地域住民と様々な分野の専門職が一堂に集まり地域の課題などについて話し合う場『新旭地域セーフティネット連絡会』を開催しました。今年度はコロナ禍でなかなか地域活動が進まない中での現状や課題の共有と、つながりを絶やさない為に必要な取り組みや工夫などについて話し合いました。会議の中で出た意見や取り組み例をご紹介します。



姉妹店として活動している「新旭駅前ふれあい食堂」では、11月22日に農園で収穫した「安納芋」を焼き芋にして提供をさせていただいたところ皆さんから「蜜が出ていて美味しい」と大好評でした。



今年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、休止している市内の「子ども食堂」には食材のお裾分けができなかった為、やすらぎ荘において「やすらぎ市」を開催し地域の皆さんへ野菜のお裾分けをしました。

新旭子ども食堂の開設に伴い、子ども達に安心して食べてもらえる食材(特に野菜)の栽培を計画し、グループホームBeスマイル新旭様(新旭町安井川)の空きスペースを借り「新旭ふれあい農園」を実施しています。農園では、子ども食堂で作るカレーライスやハヤシライス等の食材として「ジャガイモ・タマネギ」・「サツマイモ」・「青まくわ」などを栽培しています。今年度はコロナ禍で実施できませんでしたが、来年の収穫時には、子どもや地域の皆さんと一緒に収穫祭ができればと考えています。

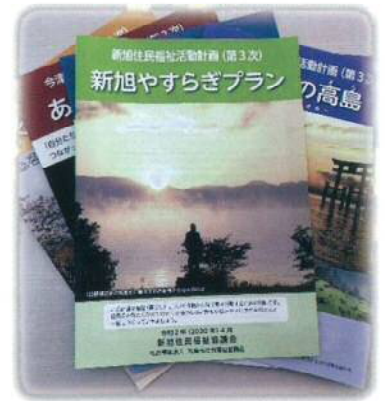
## 新旭ふれあい農園





新旭住民福祉協議会の設立から10年の時を経て、数々の取り組みや活動を通じ、本当に私たち新旭地域の住民にとって必要なものは何かを、様々な立場のメンバーと話し合い第三次住民福祉活動計画を策定しました。この計画の主となる目的は、新旭地域の皆さんが「お互いさま」の精神で活動でき、一人一人が活躍できる場を作ること、としています。

さあ！一緒に手を繋いでみなさんが未来永劫、住みやすい新旭地域を作って行きましょう！



## 新旭子ども食堂



毎月第2土曜日に新庄区杉の木会館で実施をしている新旭子ども食堂は平成29年の開設以降、延べ1385名の多くの子ども達の参加で賑わってきました。これまで一堂に会してカレーライスやハヤシライス、時には手作りお菓子などを食べてゲームをしたり、宿題を一緒にやったりと楽しかった遊びの場はコロナ禍で、大きく運営を変更せざるを得ない状況となっています。



「三密」を避ける為により広い場所となる高島市観光物産プラザへの移転、食事ができないのでお弁当やおやつをテイクアウト方式に変更して継続実施をしています。「子ども達の「あのカレーライス」を早く食べたい」の声にいつ応えられるのか、スタッフ一同、新型コロナウイルスの早期収束を願いつつ複雑な思いの日々を過ごしています。



## 編集後記

人と顔をあわせて話をしたり、一緒に活動したりと今まで当たり前のようにできていたことが新型コロナウイルスの影響により、やりにくさを感じています。私たちは今だからこそできることを考え、みなさんが少しでも元気に、笑顔になっていただければと思い対策を講じながら活動を行っています。目には見えないものや先行きがわからず不安もありますが、一緒にこの状況を乗り越えていきましょう。

**新旭地域の為に一緒に活動をしてくださる方を募集しています！**

(詳しくは下記事務局までお問合せ下さい)

新旭住民福祉協議会事務局  
(社福)高島市社会福祉協議会地域福祉課内  
〒520-1521  
高島市新旭町北畑45-1新旭やすらぎ荘内  
TEL:25-5730 FAX:25-5177  
担当:新旭地域生活支援コーディネーター 西村